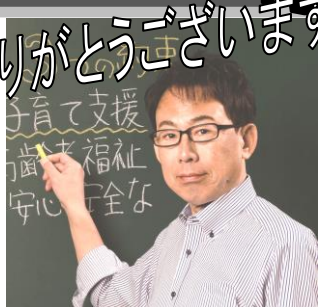


しんじ新聞

No.600

2021年 12月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています



☆☆ 品川区イス 600 ☆☆

◇『週刊しんじ新聞』600号達成

『週刊しんじ新聞（区政報告）』は2006年スタート。おかげさまで15年間で600号に到達しました。現在、16年目に入り、JR大井町駅東口・西口、京急青物横丁駅、京急立会川駅、JR大森駅水神口の5か所で皆さんにお渡ししています。

さて、2006年、最初に配布をスタートしたのは、これらのどこの駅だったでしょうか？

◎難易度☆☆



私の質問(一部)です



597号から決算特別委員会（令和2年度歳入・歳出）の審議をご報告しています。

今号は、私の質問(一部)をご報告します。

Q：私の質問 A：区の答弁

◎令和2年度決算額 ☆私のコメント

・歳出 区民1人当たり 約59万円



《教育について。鈴ヶ森小改築について》

①令和2年度に敷地測量を実施し、令和3年度に基本設計という改築の流れに乗った学校があるが、鈴ヶ森小学校（南大井4丁目。1969年建築）は、流れにのらず、ホリウム検討中という答弁だった。

「学校施設長寿命化計画」の老朽化状況実態で「校舎5項目でオールC」（老朽化が進行）。オールCは区内で5校のみ。うち3校は改築工事中か計画中。残り2校は鈴ヶ森小と鈴ヶ森中。鈴ヶ森小は、学区内の人口が増加、クラス数も多くなっている。今後の改築の見通しは。

A：①鈴ヶ森小。今年度は学区内就学人口の推計やどのくらいの建物が建つのか、配置計画、法令上など内部検討している。全体として老朽化は進んでいるので、今後の改築については老朽度プラス就学人口および地域バランスを総合的に判断して、次の学校を決めていくことになる。



鈴ヶ森小
(HPより)

高橋しんじ事務所

品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ: 品川区 高橋しんじ 検索

☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。

☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。

☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。



決算特別委員会報告④



②授業などの学習活動以外の学校行事や教育活動でのタブレットやオンライン活用事例は。



A：②すべての学校で朝礼は少なくとも1回は実施。また、PTAの協力のもと、運動会、音楽会、学芸会等をzoomやYouTubeで配信。保護者面談をオンラインで実施など様々に活用している。 ☆さらなる活用を！



③令和4年度都立高校入試。男女別定員制の全日制普通科全校で、男女合同の成績順で決める割合を定員の1割に拡大するという。現在の9年生（中3生）への影響と指導は。男子がやや入りにくなる可能性と進路指導は

A：③学校を通じて、生徒・保護者に説明している。制度の変更はあるが私どもは確かな学力を身につけさせ、自身が目指す高校に対して、進路実現が図れるよう指導する。男子が入りにくなることは生じるが、より丁寧に指導する。

高橋しんじプロフィール

平成31年4月6.205.403票(1位)のご支持を頂き、現在4期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大（政経学部政治学科 専攻は地方行政）・同大学院博士課程で学ぶ。東大研究員、塾などを経て、教師（早実高、都立日比谷高・青山高・大森高）。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年初当選（2541票）、平成23年5232票（1位）。平成27年5551票（58票差で2位）。『議員力検定1級』合格 ☆初心を忘れずにガンバります！

しがらみのない無所属



区政報告

No.600 2021年 12月

発行者：高橋慎司 Tel 03-5742-6864
〒140-8715 品川区広町 2-1-36 4階

☆区政へのご要望をお寄せ下さい！！

☆ご希望の方に『区政報告』（「しんじ新聞」）を郵送でお届けいたします（送料は当方で負担します）。



《保育園・幼稚園の特別支援について》

専門家による特別支援巡回相談は、保育士、保護者の高い評価を得て、大変成果が上がっている。①各園への巡回回数増加を求める。

②学校心理士の巡回相談は、5歳児の就学への適切な指導である。私立保育園でも実施を求める。

③臨床心理士の巡回相談は、公私立保育園だけである。私立幼稚園でも実施を。



A：①区立保育園の需要を見ながら適切な巡回をしていく。私立保育園も拡充していきたい。②必要性は認識している。今後その形の検討を進めていきたい。③状況をよく注視して、今後考えていきたい。

キーワード

巡回相談＝学校心理士や臨床心理士が保育園や幼稚園を訪問し、特別支援児に対する保育の仕方や対応上の留意点等について園長や保育士の相談に応じている。学校心理士は配慮が必要な5歳児のスムーズな小学校への就学の支援をしている。



《健康センター指定管理料流用》

コロナによる利用料収入の減少分を補てんするために1億円以上を流用している。監査委員の意見書が「流用はやむを得ないがその規模によっては補正予算を組み、基本に留意した予算執行を」と指摘。議会の役割、存在意義、そもそも論から

週刊しんじ新聞 600号達成!!

2007年4月、初当選。選挙前から

お配りしていた『週刊しんじ新聞（区政報告）』は、2021年12月に600号到達。これは毎週、皆様にお読み頂かなければ実現できませんでした。

本当に有難うございました。ホームページやフェイスブックでの発信もしていますが、直接お渡しすることがとても大切と思っています。今後も初心を忘れずに区民本位の政治姿勢を貫きます。今後ともご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。これからも毎週、お配りいたします。

次の目標は700号！！



♪もっともな意見である。流用ではなく、補正予算を編成すべきだった。予算執行上問題。

A：国の休業要請等で施設を閉めたので歳入（利用料）がなく、不足分を区が出した。流用で対応するか、補正予算を編成するか、緊急度はどうか、時期的にどうか等を総合的に判断して、今回の執行（流用）となった。

【注】健康センター（品川・荏原）トレーニングルームなどがあり、気軽に楽しく運動しながら健康づくりができる区の施設。

民間企業に管理・運営代行させている。
★1億円もの流用（議会の関与無し）は問題です。補正予算を編成し、議会の承認を得るべきでした。二度とおこさないように求めます。



《区の基金（貯金）について》

財政調整基金と減債基金で191億円。区民への応援給付金支給で令和2年度普通会計決算額の8%になってしまった。他区は31%や10%のところがある（たくさん貯金がある）

A：基金の合計額は820億円ある。この中で公共施設整備など、様々な工夫をして税源調整、区政運営を行う。

★上記2つの基金（191億円）以外は使用目的が決まっています。財政調整には使えません。



《その他の質問》

- ◇特別支援教室「原則の指導期間設定」
- ◇立会川・勝島・八潮のまちづくりについて
- ◇新公会計制度、監査について。他



クイズの答え：JR大森駅水神口。

3時間以上駅頭にいて、受け取っていただけただけなのは、わずかに数枚であったことを「苦い経験」として、今でも覚えています。この時の気持ちを忘れずにこれからも全力で頑張っていきたいと思います。ご指導ご支援のほど宜しくお願いします。

朝、駅前にいます！

- ◎『区政報告』をお配りしています。
- ◎議会等の事情で変更する場合があります。
- ◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前
☆各 7:00-9:30 頃